

★新 ざっくボラン

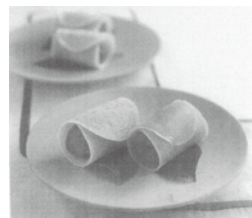
第93号

このコーナーでは、ボランティアなどの公益的な町民活動をしている人や団体を応援し、ボランティアの「はじめの一歩」のきっかけになるような記事を掲載しています。

ボランティア交流会のお知らせ

～自分たちの団体の活動を紹介して
みんなに知ってもらおう♪～

日時	3月10日(木) 14時～16時
場所	ボランティア・町民活動支援センター ふみらぼ
内容	○「薄皮樗もち」を一緒につくろう 宇美町健康づくり推進会に教えていただきながらヘルシーなおやつ作りをします。 誰でも簡単にできる春らしい色合いの樗もちです！ ○今年度の自分たちの団体の活動をみんなに知ってもらおう みんなで各自の団体の活動を紹介しあって、交流します。 他の団体の活動を知って、これからの活動の参考にしよう！
参加費	無料
対象	どなたでも
申込締切	3月4日(金)
申込方法	電話・FAX・Eメールなどで、 ふみらぼまで申し込みください。 ※駐車場はうみハピネス第2駐車場をご利用ください。



薄皮樗もち



H26交流会の様子



活動紹介

ボランティア支援の友の会

ボランティア支援の友の会は、町内の小学校の福祉学習の支援を目的として、団体を立ち上げました。メンバーは町内の障がい者と移動支援をするボランティアです。

昨年12月7日に宇美小学校3年生において、総合的な学習の時間「考えよう体の不自由な人のために」が行われました。子どもたちは目に障がいのある方からお話を聞き、アイマスクをして杖を使って歩く体験をしました。体験を通して、目に障がいのある方への接し方をボランティアさんから学びました。

白い杖を持って困っている様子の方がいたら、「何かお手伝いできることはありませんか」と優しく声をかけたり、挨拶をしてくれると嬉しいそうです。

会の代表を務める城野幸弘さんは、「障がいを持つという個性を皆さんに理解していただき、バリアフリーの気持ちを育て、誰もが暮らしやすいまちづくりを目指して活動しています。」と話していました。

